

# みみをすます



\* 芦屋翠ホーム \*

平成29年9月発行

編集：武本 大樹

発行：芦屋翠ホーム

西宮市郷免町4-1

発行責任者：丸山 和幸

Tel：0797-25-7740

施設長より ～交流すること～

私事で恐縮ですが、お盆休みに韓国旅行に行ってきました。少し都会から離れた場所に宿をとったのですが、そこまでの道のりがわからず迷っていると、たくさんの韓国の人たちが私たちに声をかけてくれます。ある人は地図を書き、ある人はハングル語で必死に教えてくれます。それでもチンプンカンプンな顔をしているとホテルまで道案内してくれるおじさんがいました。「怪しい?!」と思っていましたが、ちゃんと宿まで案内してくれました。その間も身振り、手振りで色々コミュニケーションをお互いとります。私はハングル語が全くわかりません。相手の方も日本語がわかりません。でも何故かその身振り、手振りでコミュニケーションをとることはお互いにとって楽しい交流となりました。芦屋翠ホームの利用者さんも同様だとその時感じました。ボランティアの人たち、街の人、他事業所の職員…色々な人と交わり、関わることは利用者さんにとって「刺激」となり、お互いが「理解」でき「楽しさ」も膨らみます。今回はその「交流」をテーマに“みみをすます”を掲載しています。お互いが少しでも「理解」できる貴重な場面…私たちが大切にしたい時間でありませう。

(丸山)

\*\*\*\*\*↓トピックス↓\*\*\*\*\*

## ☆エアロビとよさこい☆

月に1度、土曜日の午前エアロビクスの先生（ボランティア）が来園し、音楽に合わせて楽しく身体を動かしています。また、他の週には「よさこい」もあり、関西学院大学の学生さんたちが来園し、賑やかな雰囲気でも利用者さんも踊ります。皆さん楽しいひと時を過ごしています。



## ☆陶芸・散髪☆

陶芸は、週に1回陶芸の先生（ボランティア）が来られ、製品や作品の製作のお手伝いをいただいています。

散髪は、月に1度、近隣の理髪店の方が来園されています。実は30年近くも当施設の利用者さんの散髪を担当されています。どんな状況でも総鋏（そうばさみ）！技が光ります。



## ☆芦屋保健福祉フェア（7月22日）出店参加☆

芦屋翠ホームは、焼きそば・フランクフルト・ポップコーンで出店しました。あと、芦屋翠ホーム内にて陶芸（週1回）を行なっているのですが、利用者さんがボランティアの先生と作られた陶芸製品を出品し、とても好評でした。焼きそば作りには、三田谷学園から中学1年生と高校3年生の男性2人が参加し、レジヤ焼きそば作りを一所懸命にお手伝いしてくれました。お昼時は大変なほどお客様が来て下さりました。特にフランクフルトの焼きが追いつかないほどの大盛況ぶり！売り上げも好調でした！！

## ☆三田谷治療教育院・法人内での職員交流実習☆

昨年度より、芦屋翠ホーム・治療教育院・三田谷学園・ワークホームつつじ・グループホーム燈・あおぞら園きらきらの6つの施設に、各施設より1名ずつが他施設に研修に行って、その事業所での職員の動きを経験します。

（編集人の）武本自身も今年度、他施設に研修参加させていただきました。同じ法人内でありながらどのような様子なのか分からないことが多くあります。交流実習を通して、様々なことを知ることができ、非常に刺激を受けました。

## ☆毎年恒例の三田谷フェスティバルについて☆

今年は11月4日（土）に開催します。

◆バザー用品募集のお願い◆ 新品の家庭用具・生活用品・電化製品等募集しています。芦屋翠ホーム（森田・松浦）まで、ご連絡お願い致します。